

改訂：2026年2月5日

SMA の設定

SMA カスタム エンティティ グループの作成

エンティティ グループを作成するには、次の手順を実行します。

ステップ1 エンティティ グループに名前を設定します

ステップ2 エンティティ グループのエンティティ タイプを追加します

ステップ3 エンティティ グループのサブ エンティティ タイプを追加

What's next

エンティティ グループを SMA ポリシーに追加します。

カスタム エンティティ グループの作成または削除

SMA ポリシーの類似した種類のエンティティを監視するには、フィルタとして機能するエンティティ グループが必要です。すべてのエッジポート、すべてのコアポート、ポートなどのエンティティは、FDMI、FCNS、デバイスエイリアス、FCID、FPIN などの属性でフィルタリングされます。

エンティティ グループの追加または削除には、次の条件が適用されます。

- 複数のエンティティ グループを SMA ポリシーに追加できます。
- エンティティ グループがアクティブなポリシーに存在する場合、エンティティ タイプまたはサブ エンティティ を追加または削除することはできません。
- 非アクティブなポリシーの一部であるエンティティ グループは削除できません。

ステップ1 コンフィギュレーション モードを開始します。

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 SMA ポリシーで使用するためのエンティティ グループを作成します。

```
switch(config)# [no] sma entity-group name entity-group-name
```

ステップ3 エンティティ グループにエンティティ タイプを追加します。

```
switch(config-sma-entity-group)# [no] entity-type fc-port {all | core | edge | interface}
```

SMA カスタム アクション グループの作成

アクション グループを作成するには、次の手順を実行します。

ステップ1 アクション グループに名前を設定する

ステップ2 レベルごとのアクションの設定（アラーム、警告、下限）

What's next

アクション グループを SMA ポリシーに追加します。

SMAカスタム アクショングループの作成または削除

アクション グループは、SMA ポリシーのアクションを構成します。フラップ、error-disable、syslog、call-home、FPIN、SNMP-trap などのアクションです。

ステップ1 コンフィギュレーション モードを開始します。

例：

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 SMA ポリシーでの使用状況に応じたカウンタ グループに基づいてアクション グループを作成します。

例：

```
switch(config)# [no] sma action-group name action-group-name counter-group {cg-all | cg-congestion | cg-datarate | cg-fcport-all | cg-link-integrity | cg-protocol-all | cg-slowdrain }
```

ステップ3 SMA ポリシーでの使用状況に応じたカウンタに基づいてアクション グループを作成します。

例：

```
switch(config)# [no] sma action-group name action-group-name counter {cg-all | cg-congestion | cg-datarate | cg-fcport-all | cg-link-integrity | cg-protocol-all | cg-slowdrain }
```

SMA ポリシーの設定

次のいずれかのオプションを使用して SMA ポリシーを作成できます。

- デフォルト ポリシーを複製してカスタム ポリシーを作成する または
- デフォルト ポリシーをアクティブ化する または
- 新しいユーザー定義の SMA ポリシーを作成する。



(注)

-
- カスタム エンティティ グループとアクション グループは、ポリシーで使用する前にポリシーの外部で作成されます。
 - eg-fcport-all、eg-fcport-edge、eg-fcport-core エンティティ グループなどの事前定義されたエンティティ グループが、ポート カウンタの構成に使用されます。
 - eg-switch エンティティ グループなどの定義済みのエンティティ グループは、プロトコル カウンタの設定に使用されます。
-

ステップ1 ポリシーの名前を設定する

ステップ2 エンティティグループの設定（事前定義/ユーザー定義）

ステップ3 エンティティ グループのカウンタまたはカウンタ グループの構成

ステップ4 これらのしきい値を使用してモニタリンググループを設定します。

task_pdf_choices

- デフォルトまたは
- アラーム、警告、下限のユーザー定義の期間値。

ステップ5 アクション グループの設定

既存のカウンタまたはカウンタ グループ向けに作成された、事前定義またはユーザー定義のアクション グループを関連付けます。

ユーザー定義の SMA ポリシーの作成

ユーザー定義の SMA ポリシーを作成できます。

以下がユーザー定義であることを確認してください

- エンティティ グループ
- アクション グループ

ステップ1 コンフィギュレーション モードを入力します。

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 ポリシーを設定します。

```
switch(config)# [no] sma policy name policy_name
```

ステップ3 エンティティ グループの構成

```
switch(config)# [no] entity-group name entity-group-name [{before|after} name ref-entity-group-name]
```

ステップ4 モニタ レベル、間隔、およびアクション グループを含むカウンタ グループを設定します。

```
switch(config)# [no] {counter counter-name|counter-group countergrp-name} monitor-level {default|period period alarm alarm-threshold [warning warn-threshold] falling fall-threshold} action-group {ag-default|ag-none|action-group-name}
```

デフォルトの SMA ポリシーをアクティブ化または非アクティブ化する

MDS 9000 で使用可能なデフォルトの SMA ポリシーをアクティブ化します。

これらの条件が満たされた場合に、デフォルトポリシーをアクティブにできます。

- ポリシーをアクティブにするために、アクティブなポリシーが存在する必要はありません。
- このコマンドの no 形式を使用すると、すべての設定の詳細が表示されます。
- ポリシーを非アクティブにするには、ポリシーがアクティブである必要があります。

ステップ1 コンフィギュレーションモードを開始します。

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 SMA ポリシーをアクティブ化または非アクティブ化します。

```
switch(config)# [no] sma policy activate name {default | policy_name}
```

ユーザー定義の SMA ポリシーの名前を作成または削除する

ユーザー定義のポリシーの名前を指定します。

ステップ1 コンフィギュレーションモードを開始します。

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 ユーザー定義のポリシーを作成します。

```
switch(config)# [no] sma policy name policy_name
```



このコマンドの no 形式を使用すると、すべての設定の詳細が表示されます。

(注)

デフォルトの SMA ポリシーの複製またはコピー

既存の SMA ポリシーを複製またはコピーします。

MDS 9000 でアクティブなポリシーをコピーまたは複製することはできません。

ステップ1 コンフィギュレーションモードを開始します。

```
switch# configure terminal
```

ステップ2 SMA ポリシーをコピーします。

```
switch(config)# sma policy name copy default policy_name
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。